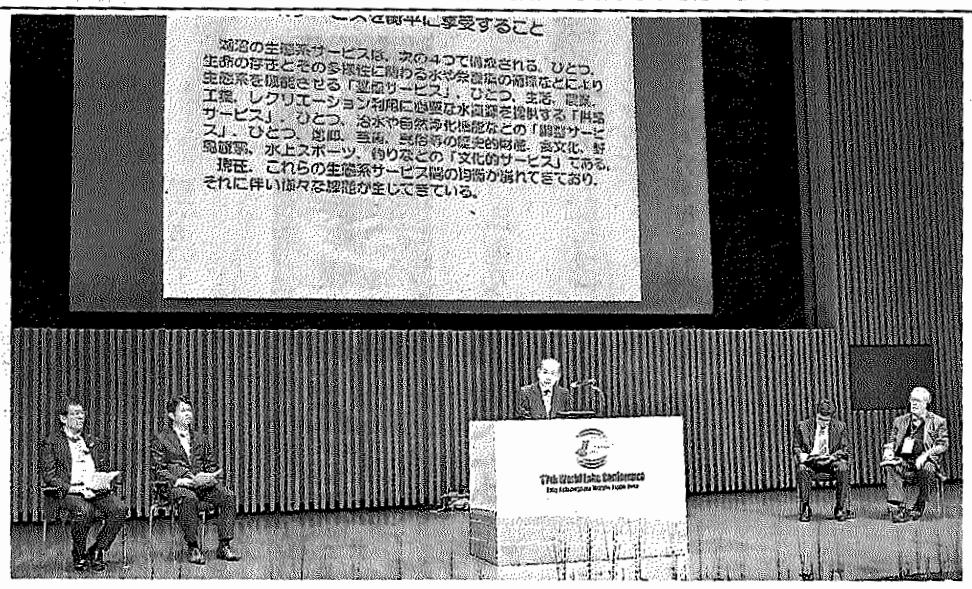
茨城新聞
10月20日
土曜日
茨城新聞社
〒310-8686
水戸市笠原町978-25
電話(029)239-3001(代)
http://ibarakinews.jp
編集局
電話(029)239-3020
FAX(029)301-0362
購読申し込みは
0120-029-218
(平日午前9時～午後5時)

霞ケ浦宣言、世界へ発信

世界湖沼会議閉幕　自然の恵み、継承誓う

霞ケ浦などの湖沼を取り巻く問題について議論する「第17回世界湖沼会議」は19日、つくば市竹園のつくば国際会議場で総括会議と閉会式が開かれ、5日間の日程に幕を下ろした。会議の成果を盛り込んだ「いばらき霞ケ浦宣言2018」が発表され、水や食料などの湖沼の恩恵をバランスよく享受し未来への継承を誓うとともに、湖沼の抱える課題解決への考え方を世界に向けて発信した。

（4面に「いばらき霞ケ浦宣言2018」全文、22、25面に関連記事）



閉会式で「いばらき霞ケ浦宣言2018」を朗読する県県民生活環境部の斎藤章部長＝つくば国際会議場、高松美鈴撮影

宣言は前文と本文2項目で構成。前文は、世界の湖沼の現状について「汚濁負荷の増加や気候変動などにより、水質悪化だけでなく生物多様性も損なわれている」と指摘。その上で、魚や食料、歴史や文化など湖沼から得られる恵みを「将来的に持続的に享受できるよう、英知を結集しなければならない」と訴えた。

本文は、湖沼の恵みを「衡平に享受」し「次世代に引き継ぐ」ことを目指す2項目で構成。

「衡平に享受」の項目は、流域住民や農林漁業者などの関係者が生活する上で環境に与える負荷を理解し、行政や研究者などと連携関係を構築、強化することの重要性を指摘した。

「次世代に引き継ぐ」の項目は、湖沼環境に関する情報や課題を整理し、関係者らが湖沼の未来像について共有し議論する重要性を訴えた。同時に「今会議で得られた知見や技術を基に、自然環境の回復に努める必要がある」と指摘。また14日開催の学生会議の内容を踏まえ「子どもたちの思い描く未来や現代への警鐘に耳を傾けなければならない」とした。

閉会式は約500人が参加、実行委員会長の大井川和彦知事が「一過性のイベントではなく、今会議を契機に湖沼を巡る課題を一人一人が自らの問題として認識、改善に向けて取り組むことが重要」とあいさつ。その後、県県民生活環境部の斎藤章部長が宣言を読み上げた。

最後に国際湖沼環境委員会の竹本和彦理事長が「湖沼を巡る課題の解決に向け、あらゆる努力を結集しなければならない」と閉式の辞を述べ、拍手で幕を閉じた。

今会議は50の国と地域から研究者や行政・企業関係者、市民ら延べ約5500人が参加し、湖沼や水に関わる環境問題の解決に向けて多様な視点から意見を交わした。会期中は政策フォーラムや分科会、視察会など多彩なプログラムが実施された。

（成田愛）

クロスアイ　HPに動画

解説

「保全」の枠を超えて

1995年以来、23年ぶり2度目の本県開催となった世界湖沼会議が、閉幕した。最終日に採択した「いばらき霞ケ浦宣言」では、人々の営みと水環境の間で釣り合いが取れていることを意味する「衡平」という考え方の下、霞ケ浦などの湖沼から得られる恩恵と真摯（しんし）に向き合っていく新たな方針が打ち出された。

水環境や生態系を「保全」だけで語ると、立場の違いから一種の対立を生みかねない。

「生態系サービスを衡平に享受する」という宣言文には、さまざまな利害関係者が立場の違いを理解した上で、共通目標に向かって議論し合える枠組みをつくりたいという願いが込められている。

実際、今回の会議で霞ケ浦問題を集中的に議論した「霞ケ浦セッション」には、行政や環境団体だけでなく、ワカサギ漁業者やレンコン生産者、工業用水を利用する企業関係者など幅広い参加があり、活発な議論を交わした。

「人と湖沼の共生」をテーマに掲げた会議を通じ、今後、霞ケ浦に関わる関係者が一堂に会する協議の場をつくる必要性についてコンセンサスを得られたことが、今回の会議の最大の成果と言えるだろう。

一方で、つくば・土浦両市を会場に延べ1万2千人の参加があった95年の前回会議と比べ、今回の会議が県民の間で盛り上がりに欠いた面は否めなかった。これから会議の成果が広く発信され、多くの県民に問題意識が共有されることを期待したい。

（報道部・戸島大樹）

也震不正、4都道府県10牛

記者会見で謝罪するKYBの斎藤圭介取締役専務執行役員（右）とカヤバシステムマシナリーの広門茂喜社長＝19日午後、国交省

守るためにデータを改ざんした」と指摘した。

された。同院総務部は「公共機関であり、早期の交換を要請したい」と話した。

坂東市役所新庁舎も不正り疑いがある免震装置の使

新人の塚本氏　立候補を表明

県議選つくば市区

県議選（11月30日告示、12月9日投開票）のつくば市区（定数5）に、新人で会社役員、塚本一也氏(53)が19日、無所属で立候補する意向を表明した。会見で塚本氏は「交通事業者として、鉄道を基軸とした地域づくりを実現したい」と出馬の動機を語り、主な施策として、つくばエクスプレス（TX）の茨城空港延伸▽つくば独自の新産業づくり▽教育の質を上げる改革―などを挙げた。

塚本氏は故塚本育造元県議会議長の長男。東北大卒、筑波大大学院修了。県議選には2006年、10年に出馬し落選した。

同市区はほかに、いずれも現職で自民の鈴木将氏(46)、星田弘司氏(44)、公明の田村佳子氏(64)、共産の山中泰子氏(67)と、新人で立憲民主が擁立する野口修氏(63)が立候補を予定している。

塚本一也氏

市議の佐藤氏　立候補を表明

県議選取手市区

県議選（11月30日告示、12月9日投開票）の取手市区（定数2）に、新人で同市議の佐藤隆治氏(47)が19日、無所属で立候補する意向を表明した。会見で佐藤氏は「県政を身近なものにしたい」と出馬の動機を述べた。施策として、保育士の処遇改善といった少子高齢化対策やJR常磐線の始発・終電の増便、国道294号の複線化を含む交通網の整備などを挙げた。

佐藤氏は明治大専門職大学院修了。旧藤代町議に1回、取手市議に3回当選。

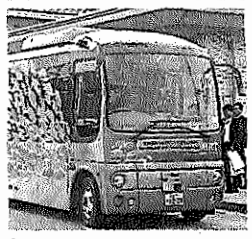
同選挙区は区割り見直しで利根町が切り離され、定数3から2に1減。ほかに、

佐藤隆治氏

太陽光発電&屋根工事
ISO9001認証取得・全瓦連加盟店
(株)桜本瓦工業
鉾田市鉾田601-5
0120-342-440

安心のハートピアグループ
HEART PIA GROUP
社会福祉法人 愛の会
株式会社 ハートピア
医療法人 健甦会
heart-pia.com

きょうのニュース



3 自民改憲案、提示の意向
4 再生医療の監視体制強化
11 食品もポイント2%還元
19 那珂湊地区の活性化探る
20 行方／ワン誌が10号に
24 皇后さま、きょう84歳に
論説 4　経済 10 11　生活 13
囲碁将棋・小説 13　ひろば 14 15
地域 19～21
25 自動運転バス実験始まる

えんじょいスポーツ 9面
身近な大会の記録掲載

いばらき春秋

2018.10.20

コンビニのレジに並ぼうとしたら、中国人の観光客数人に割り込まれた。困ったような顔をすると後ろに並び直した。

都市部では最近、割り込みは減ったと聞いていたが、定着していないようだ▼訪日外国人旅行者の急増などに伴い地域の生活環境が悪化する「観光公害」について、観光庁は実態調査に着手した。既に有名観光地がある全国約50自治体にアンケート、今月から新たに県庁所在地や政令指定都市など約150自治体を調査▼観光公害は、観光客の増加で、電車や路線バスが混雑し住民の通勤通学に支障が出たり、空き地への無断駐車、私有地への立ち入りなど、住民生活や自然環境、文化財の保護などに悪影響が出ること▼京都市は今月から徴収を始めた宿泊税の一部を公共交通の混雑緩和や違法民泊対策に充てるなど、独自の対策を始めた▼9月の訪日外国人旅行者は、同庁の推計で前年同月比5・3%減の215万9600人と、5年8カ月ぶりのマイナス。関西空港が台風21号の浸水被害で一時閉鎖したこと、北海道の

きょうの天気

最高気温 7のち 一時、時々
最低気温 マークの下は降水確率(%)

	6時	12時	18時	24時
水戸 21/14	10	30	20	
日立 21/15	10	30	20	
筑西 22/13	10	30	20	
土浦 21/14	10	30	20	
鹿嶋 21/15	10	30	20	
東京 23/15	10	40	40	
宇都宮 21/13	10	40	20	

21 22 23 24 25 26